鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和2年度第1回新町小学校学校運営協議会
日時	令和2年10月2日(金曜日)
	14時30分~15時40分
場所	新町小学校 プレハブ会議室
出席委員	武田会長、涌井智昭委員、涌井保男委員、髙橋委員、大渕委員
	井上委員、中里委員、安野委員、安保委員、斎藤委員
	永井委員(新町小学校長)
欠席委員	本間委員、辻委員
事務局	橋本教頭、長谷川教諭
議題	(1) 新町小学校学校運営協議会会長の選出について
	(2) 令和2年度新町小学校学校教育目標及び運営方針について
	(3) 学校・家庭・地域における諸課題について
	(4) その他
配布資料	資料1 令和2年度新町小学校グランドデザイン
	資料2 鶴ヶ島市学校運営協議会規則
公開•非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	(1)新町小学校学校運営協議会会長の選出について
	(2) 令和2年度新町小学校学校教育目標及び運営方針について
	令和2年度新町小学校学校教育目標と運営方針及び目指すべ
	き子どもの姿について校長から説明し、承認をいただいた。
	(3)学校・家庭・地域における諸課題について
	学校・家庭・地域における諸課題について委員から意見をい
	ただいた。

【議事概要】

- 議題(1) 新町小学校学校運営協議会会長の選出について
- <仮議長>選出の方法について、「立候補による方法」と「指名推選による方法」 があるが、「指名推選による方法」で良いか提案した。
- <委員達>異議はなかった。
- 〈仮議長〉「指名推選による方法」としたいことと、推選者を募った。
- <委員> A 委員の推薦があった。他の委員からも異議はなかった。
- <仮議長>A 委員を新町小学校学校運営協議会の会長に決定した。
 - ~ここからは、会長が議長となって協議を行った~
- 議題(2) 令和2年度新町小学校学校教育目標及び運営方針について <会長>議題の提示

<校長>配布資料1をもとに説明

説明要旨

・学校教育目標、目指す児童像、目指す学校像、目指す教師像、学校経 営方針、本年度の重点とその具体策について説明

~以下、委員からの主な質問や意見等~

【委員】(意見)

「健やかな体」を育成するためには、運動だけに特化するのではなく、読書や音楽も大切である。

【校長】(回答)

本校は体力に特に課題があるため、グランドデザインに記載しているが、読書や音楽にも確実に取り組む。

議題(3) 学校・家庭・地域における諸課題について

<会長>議題の提示

<校長>いじめ、暴力行為、不登校については課題。特に不登校については増えているため、学校と該当児童保護者が情報を共有して対処している。コロナ感染拡大防止も課題である。文部科学省や教育委員会が示している方針を基に確実に取り組んでいる。保護者全員に募った消毒ボランティアが助かっている。今後も継続してお願いしている。

~以下、委員からの主な質問や意見等~

【委員】(意見)

児童や教科によってマスクや、飛散防止パネルが外されていることがあった。 【校長】(回答)

教室の中ではマスクの着用を徹底している。熱中症対策でマスクを外してもよいという指導があったので、マスクをとり水分を含む児童もいる。パネルは市の教育委員会から各児童に1つ支給され教室に設置している。持ち運びには適さないので特別教室では、マスクの着用や密にならない活動をしている。

【委員】(意見)

新聞記事で子どもたちの心の乱れが増えているという記事があった。また、何か問題が起きたときに他人のせいにするという傾向があるらしい。新町小学校の子どもたちで気になることはあるか。

【校長】(回答)

臨時休校明けの6月当初は、欠席も少なく、よく登校していた。ここにきて何が要因か特定できないが、登校渋りが出てきている。行事がなく、勉強が続いていたことも影響しているかもしれない。

【委員】(意見)

自治会でも学校の取り組みと同様、顔を合わせたらあいさつをしようと話題にしている。登校時の子どもたちの様子をみると、色とりどりのマスクをし、健康観察の紙をぶらさげて楽しそうに登校している。ただ、マスクをしていると子どもたちの視野が狭くなるので、交通安全に気をつけてほしい。

【委員】(意見)

体校が始まった当初子どもは喜んでいたが、休みが続くと飽きてしまい「学校に行きたい」「友達と遊びたい」と言うようになった。学校が始まったら、暑さもあり少し疲れているようだ。欠席者は以前より増えたのか。

【校長】(回答)

6月当初は欠席者が一桁だったが、最近は20名までは行かないが二桁いる。 【委員】(意見)

市民センターの利用には制限があり、ロビーでの滞在も15分程度としているが子どもたちは素直に言うことをきいてくれた。以前はロビーに小中学生がたくさん来ていたが、今は数人が来る程度である。

【委員】(意見)

特別支援学級の時計に、教師が工夫して表示を加えているが、うるさく感じる。短針と長針も同じ色で分かりにくい。時間は小さいうちに覚えさせることが大切なので、教材を工夫してほしい。

【委員】(意見)

高学年になるにつれ左利きの子どもが少なかったように感じたが、学校では 左利きを直す指導をしているのか。

【校長】(回答)

していない。

【委員】(意見)

息子は左利きだが、直すような指導は受けなかった。学校は個性を尊重しているのでそのような指導はなかった。左利き用の教材を選ぶこともできた。

【委員】(意見)

漢字などは左利きだと書きにくいが、本人の負担にはならないか。昔は直すような指導があったが、今はあまり重要視していないのだろうか。

【委員】(意見)

自分は左利きだが、左も右も両方使えるようになった。

【校長】(回答)

鉛筆の持ち方については右でも左でも、きちんと持つよう指導している。左 利きの児童が不自由しそうな教材は、左利き用の教材を紹介している。

【委員】(意見)

小学生の子どもたちはよくあいさつをしてくれると常日頃から思っている。

【委員】(意見)

自然災害と同様、コロナウイルスも、「我々はどう助け合って生きていくか」 を学ぶ良いチャンスだと思う。人は人の中でこそ生きていけるということを学 ぶことが大事である。

また、先日朝、一本松駅に行くと電車から降りてくる鶴ヶ島高校生がみんなマスクをしていた。とてもいい印象を持った。

【校長】(意見)

健康に気をつけて、自分の身は自分で守るために、マスクと手洗いを徹底して行っている。こういうことが自然と身についたという点ではよかった。

【委員】(意見)

児童館でも時間や人数、貸し出せるおもちゃの制限がある。熱中症予防のため遊技室はまだ貸し出せない。普段なら中学生が卓球などをめあてに遊技室に来るが、それができなかった。その中で普段元気に遊技室を使っていた中学生の男子2人が毎日通って、児童館のために折り紙を折ってくれたので入口に飾らせてもらっている。職員も、訪れる子どもたちも喜んでいる。

【委員】(質問)

新聞等で、若い先生が特定の児童に感情移入してお付き合いをしたという報道があるが、新町小学校にはないか。また児童同士のスマホでのトラブルはないか。子どもの自転車事故はないか。

【校長】(回答)

教員のわいせつ行為はない。事故防止について絶えず教員に話をしている。 スマホを使った SNS によるトラブルは大きなものは挙がっていない。小さいも のは学校で把握しきれないものがある。自転車事故は、本年度はない。昨年度 まではいくつかあった。交通安全教室を実施し、学校と保護者で手本となり取 り組んでいく。

<会長>

本日の日程は以上です。と閉会宣言をした。